



第46号

新潟市秋葉区新津東町  
1丁目12番9号

新津工業高等学校内  
同窓会事務局  
TEL0250(22)3441



御挨拶

同窓会長 高塚 則明

母校、新潟県立新津工業高等学校の創立五十周年記念式典を挙げるにあたり、新潟県教育委員会様をはじめ、多数の御来賓の方々の御臨席を賜り、かくも盛大に挙行出来ましたことは、同窓の皆様をはじめ、PTA、後援会、そして母校教職員の皆様方の力強いご協力の賜物であります、実行委員会を代表して心より御礼を申し上げます。

昭和三十八年四月十四日に開校式及び第一回入学式が挙行され県立新津工業高等学校が開校されました。以来五十年、歴代校長先生はじめ、諸先生方の教育に対する情熱と真剣なご努力、ご苦労の成果が、今日の創立五十年を迎えた新津工業高等学校

の隆盛なる姿であると確信しております。昭和四十一年三月、第一回の卒業生を社会に送り出していただいたことから、五十年という長い期間にわたり、幾多の重大な困難を克服しながら、一万一千四百十三名の卒業生を優秀な工業人として、地元はもとより周辺地域の産業界に送りだしていただきました事を、あらためて感謝申し上げます。卒業生はそれぞれの分野で期待に応え、社会のあらゆる方面で、立派な活躍をされており、同窓の一人として、誇らしくまた、改めて心強い思いをいたしております。

近年、私達を取り巻く環境が急激に変化する中、国際的な視

野を持ったグローバルな人間性が望まれております、幸いに母校は広々とした校地、素晴らしい施設設備、優れた指導者に恵まれ、オンリーワンとして各方面から大いに期待されています、新しい時代の新しい教育にふさわしい工業高校になっていただき、更に優秀な人材を育てて頂く事が、多くの方の願いであります。どうか、半世紀、五十年という節目を契機に、関係各位のさらなるご支援、ご後援を、我が母校にお寄せいただき、本校が一層の飛躍を遂げられますよう念願してやまないものであります。

終わりに、本事業遂行に際しまして、絶大なるご理解とご協力を賜りました皆様方に、感謝と御礼を申し上げます、ご挨拶いたします。



創立五十周年を迎えて

学校長 江口 司

本校の設立が公示されたのは、昭和三十七年十一月一日であり、それ以来工業教育に貢献して五十年を迎えるに至りました。時代の推移につれて学級が減少し、一学年二学級募集まで縮小しましたが、平成十八年に学科改編と一学級増の計画が公表され、平成二十一年より、工業マ이스ター科と生産工学科が誕生し、さらに、平成二十三年からロボット工学科が、平成二十四年には日本建築科が新設され一学年五学級募集となり、実践的な技能・技術の習得を目指す県内では類をみない特色ある工業高校として、また、進化を続ける工業高校として生まれ変わりました。

現在本校は、「学ぼう匠の技と心」をコンセプトに高い技能を身につけ、地域を支える人材の育成をめざし、ものづくりの学校として地域はもとより、県内でも知られています。近年、卓越した技術・技能を持った世代が大量退職し、工場を国外へ移す企業が増えるなど、工業を取り巻く環境が変化するなか、継承者としてますます重要になってくるのが工業高校生であり、日本の産業界に果たす役割は非常に大きいものがあると思えます。工業立国日本の伝統である技術・技能をこれから後生に伝えていかなければなりません、その重責を担う高校として本校の意義があるのであります。

五十周年という節目の年にあたり、改めてこれまでの本校の歴史に思いを致すとともに、これまで以上に生徒や保護者、卒業生、県民の期待に応えられる教育を推進して参りますので今後とも本校の教育活動に対して、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



創立50周年記念式典



記念講演

演題：「夢の実現」挑戦する事の大切さ

講師：古賀 稔彦氏

92 バルセロナオリンピック 金メダリスト





古賀氏と一緒に記念撮影



50周年記念祝賀会の様子

# 創立50周年記念事業決算報告書

## 収入の部

項目	収入額	摘 要
同 窓 会	3,264,200	同窓会資金¥520,000 寄附金¥2,059,200(郵貯振込) + ¥685,000(現金)
P T A	300,000	資金¥300,000
後 援 会	210,000	資金¥200,000 寄附金¥10,000
祝賀会会費	714,000	¥6,000×119名
御 祝 儀	121,000	御来賓
計	4,609,200	

## 支出の部

項目	収入額	摘 要
記 念 式 典	139,680	案内状等印刷、看板・装飾、記章、記録写真
記念講演会	580,537	講師謝礼、宿泊交通費、お土産
記 念 誌	1,272,180	記念誌印刷、送料、揮毫謝礼
祝 賀 会	730,970	キャトルセゾン、ホテルコンパニオン、名札
募 金 活 動	949,295	趣意書、封筒、振込用紙、会報印刷、送料、宛名シール
事 務 費	433,286	懸垂幕、葉・出席者名簿印刷、名簿データ作成、事務用品
予 備 費	143,896	トイレ清掃委託、会議費、謝礼
計	4,249,844	

収入額-支出額=残金 **【4,609,200-4,249,844=359,356】**

残金については、第14回実行委員会に於いて同窓会で預かることに決定しております。  
大勢の皆様からご寄付を頂き、50周年記念事業を挙げてまいりました事に深く感謝申し上げます。

## 平成23年度末 平成24年度初 教職員の異動状況

〔転出〕

〔転入〕

伊藤美恵子 (家庭)	大滝 智子 (国語)
阿賀野高校へ	田淵 将天 (地公)
安中 重徳 (工業)	桑原 泉 (家庭)
新潟県央工業へ	渡邊 和博 (工業)
名塚 武史 (工業)	市村 稔 (工業)
新潟工業へ	五十嵐 昇 (工業)
赤川 雄太 (工業)	伊藤 義昭 (工業)
上越総合技術へ	矢部 浩 (工業)
〔退職〕	小池 正行 (工業)
津田遼太郎 (工業)	久住 公彦 (工業)
加藤 誠 (工業)	大沼 正明 (工業)
神田 哲子 (事務)	清水 新子 (事務)
	伊藤 広美 (司書)

新潟県立新津工業高等学校同窓会の  
ホームページをアクセスしてみてください。  
学校の情報とあわせて同窓会からの情報を  
発信しますので、ぜひご利用ください。  
【ホームページURL】  
<http://www.nin.ne.jp/~hisyou/>

## 同窓会役員名簿

会 長	高塚 則明 (8e)
副会長	長谷川 貢 (5M)
副会長	笠原 悦雄 (6M)
副会長	石黒 利幸 (14e)
書記長	斎藤 靖 (20e)
書記次長	昆 昌喜 (11e)
会 計	島 倉 弘 (6E)
会計監査	藤 原 繁 (5e)
会計監査	大 野 和也 (15M)
顧 問	岡 村 茂 (1M)
顧 問	小 柳 新一 (1E)
顧 問	斎 藤 勇雄 (1M)
顧 問	斎 藤 久 (2E)
評議員	25名

## 編集後記

時間が経つのは早いものです。  
本校の創立五十周年記念式典実行委  
員会を何回も回を重ねてきた事が、  
つい先日のように思われます。  
各方面の方々のご協力のもと、無  
事終了した事を感謝申し上げます。  
今号の同窓会法は、式典当日の写  
真で振り返ってみました。時節柄皆  
様には、ご自愛なされ益々のご健勝  
とご活躍をお祈りいたします。  
(同窓会報実行委員)